

エポニックス#310DV下塗

1. 一般名 エポキシ樹脂下塗塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴
 - 1) 耐水性、耐海水性にすぐれている。
 - 2) 素地に対する付着性にすぐれている。
 - 3) 塗装作業性にすぐれている。

4. 塗料性状

項 目		内 容			
容姿		2 液性			
荷姿		18.9kg セット (主剤 : 17.3 kg、硬化剤 : 1.6 kg)			
色相		グリーン			
光沢		つや消し			
密度 (23℃)	塗料	1.35			
	揮発分	0.86			
加熱残分		66%			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	2 時間	30 分	30 分	15 分
	半硬化	12 時間	5 時間	4 時間	3 時間
	標準膜厚	50 μm			
引火点		SDS 参照			
発火点		SDS 参照			
爆発限界 (下限~上限)		SDS 参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

* 乾燥時間は、当社標準膜厚での数値である。

5. 塗装基準

項 目		内 容			
下地処理		ブラスト ISO-Sa2 ¹ / ₂ (SSPC-SP10)			
調合法		主剤 91.5 部、硬化剤 8.5 部 (重量比)			
可使時間		5℃	20℃	30℃	40℃
		30 時間	24 時間	20 時間	16 時間
塗装方法		刷毛塗り、ローラー塗装、エアレス塗装			
使用シンナー		エポニックスシンナーB			
塗 装 法	塗装方法	刷毛塗り、ローラー塗装		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		0~5%	
	標準使用量	0.20 kg/m ²		0.25 kg/m ²	
	標準膜厚	50 μm		50 μm	
	ウェット管理膜厚	125 μm		125 μm	
エアレス塗装条件		1 次圧 0.4MPa (4 kg/cm ²) 以上			
		2 次圧 10MPa (100 kg/cm ²) 以上			
		チップNo.163-617~719			
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	24 時間	5 時間	4 時間	3 時間
	最大	14 日	7 日	7 日	7 日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- (1) 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4) 余り塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので、必ず規定範囲内で塗り重ねること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて清掃してから塗装すること。
- (5) エポニックスシンナーB以外のシンナーは使用しない。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第1石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS 参照	SDS 参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- (1) 安全情報に関する内容は、SDS をご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。